

Women in Innovation Summit 2016

共同宣言

この三重の地は、伊勢神宮をはじめ、多様性を認め発展してきたという歴史、伝統、文化があり、その価値は、伊勢志摩サミットにおいて世界から認められ、県民も誇りをもって再認識しました。

G7伊勢志摩首脳宣言を受け、今日ここ鈴鹿サーキットに集った我々WIT2016の参加者は、互いに多様性を認め合い、女性の活躍によるイノベーションをさらに加速させるため、各々の立場で次のとおり宣言します。

【自ら行動する女性の宣言】

WIT2016に集った皆さまのように、多くの女性や各界リーダーの活躍によって、これまでにないイノベーションが起きつつあります。一方で、働き方の制約や既成概念が壁となり、私たちは自らブレーキをかけざるを得ないこともあります。

このWIT2016は、女性活躍の次なるステージを加速させる「ギアチェンジの場」です。皆で共有した、多様な働き方、産業間連携、地域間連携などのアイデアを元に自身の能力をさらに育み、「成果の花」を咲かせていきます。

そのために、私たちは、アクセルを強くしなやかに踏み込み、チャレンジすることを宣言します。

【女性の活躍を応援する各界リーダーの宣言】

私たちは、それぞれの職場・地域で女性が活躍できる社会の実現に向け従来の男性中心型の労働慣行や社会通念にとらわれることなく、新たなイノベーションの創出を促し、女性がその持てる能力を最大限発揮できる環境づくりに取り組むことを宣言します。

【知事の宣言】

女性の活躍を実現するためには、「男性が変わる」「働き方を変える」ことが重要です。三重県は、女性の活躍を継続的に支援していくためのプラットフォームを構築するとともに、WIT2016の開催を通じてそのムーブメントを加速させ、女性の活躍推進にアクセルを踏むことを宣言します。

平成28年9月23日

三重県知事 鈴木 英敬

Women in Innovation Summit 2016参加者一同

